



# 立て看板管理局

## 1. 立て看板の管理・運用について

立て看板は学生が利用できる有効な情報宣伝手段です。しかし、立て看板の利用には、重大な事故が発生する危険性を伴います。そのため、立て看板管理局では強風時には立て看板を倒しておくなどして、立て看板の管理を行います。

また、立て看板を安全に運用できる環境整備も行っていきます。その一環として、立て看板管理局では『NASCA』を活用して学生に立て看板の危険性についての情報を発信していきます。

## 2. 立て看板の管理団体に対して講習会を実施について

立て看板をより安全に管理するためには、立て看板管理局だけでなく、立て看板の管理団体もその取り扱い方を熟知しておく必要があります。そこで、立て看板管理局は当局を含む立て看板の管理団体に対し、その取り扱い方に関する講習会を行います。講習会の実施時期については各団体間で調整を行って決定します。

## 3. 老朽化の進んだ立て看板の修理について

現在、立て看板には著しく老朽化の進んでいるものがあります。そのような立て看板を使用し続けた場合、事故につながる可能性があります。そこで、立て看板管理局は老朽化の著しく進んだものを貸出の停止および修理を行います。

## 4. 白鷺祭祭典開催期間の管理体制強化について

第65回白鷺祭本祭典中には、催し物の宣伝のために多くの立て看板が立てられるうえ、立て看板の危険性を知らない多くの方が中百舌鳥キャンパスを訪れることが予想されます。

そこで、立て看板管理局は白鷺祭本祭典中に立て看板の見回り回数を増やすとともに、立て看板付近で活動を行っている人に対し、注意喚起を行って立て看板の管理体制を強化します。